



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月8日

上場会社名 中国工業株式会社 上場取引所 東証一部
 コード番号 5974 URL <http://www.ckk-chugoku.co.jp/>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名） 野村 實也
 問合せ先責任者（役職名）経営管理部長（氏名） 小田 和守 TEL (0823) 72-1322
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	8,876	1.3	△39	—	△27	—	△78	—
24年3月期第3四半期	8,762	8.6	141	—	292	—	239	—

（注）包括利益 25年3月期第3四半期 △86百万円（—%） 24年3月期第3四半期 220百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第3四半期	△2	32	—	—
24年3月期第3四半期	7	05	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
25年3月期第3四半期	9,789	3,322	31.5	91	05
24年3月期	10,291	3,412	30.8	93	68

（参考）自己資本 25年3月期第3四半期 3,085百万円 24年3月期 3,174百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
24年3月期	—	—	—	0.00	0.00	—
25年3月期	—	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（%表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	12,000	△1.6	20	△87.2	30	△90.0	10	△95.8	0	30

（注）直近に公表されている連結業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 除外 一社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	34,200,000株	24年3月期	34,200,000株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	317,737株	24年3月期	314,403株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期3Q	33,884,846株	24年3月期3Q	33,886,293株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で入手している情報に基づいたものであり、実際の業績につきましては今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

業績予想等の前提となる条件等については、〔添付資料〕3ページ〔当四半期の連結業績等に関する定性的情報〕(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要やエコカー補助金などの政策効果による緩やかな回復局面から、欧州経済低迷の長期化及び深刻化、中国をはじめとする新興国における経済成長率の鈍化、電力供給不足への懸念等に加え、将来の消費税増税に対する不安感の高まりもあり、厳しい状況で推移いたしました。期後半においては総選挙後の新政権による金融緩和や経済対策実行への期待感から円安・株高が進行しております。

一方、当社グループを取り巻く事業分野では、設備投資抑制傾向が続く厳しい状況のなか、再生可能エネルギーなどエネルギー供給源の多様化等事業環境は変わりつつあります。

このような経済情勢のなか、当社グループは引き続きコストダウンをはじめ、積極的な営業活動に取り組んでまいりました。その結果、連結売上高は、88 億 76 百万円となり、前年同期を 1 億 14 百万円(1.3%)上回りました。しかしながら、利益面においては、総コストの削減及び生産効率の改善等といった課題に取り組んでまいりましたが、小型 LP ガス容器の競争激化等により利益率が低下し、連結営業損失は前年同期 1 億 41 百万円の黒字から 1 億 80 百万円悪化し 39 百万円の赤字となりました。連結経常損失は営業外収益の減少（前年同期には課徴金等引当金戻入額 1 億 4 百万円計上）により前年同期 2 億 92 百万円の黒字から 3 億 19 百万円悪化し 27 百万円の赤字となりました。連結四半期純損失も前年同期 2 億 39 百万円の黒字から 3 億 17 百万円悪化し 78 百万円の赤字となりました。

報告セグメントの種類別の業績は、次のとおりです。

高圧機器事業は、LP ガス充填所等のプラント工事の受注が増加したものの主力製品である小型 LP ガス容器や一般高圧ガス用容器の販売数量の減少と価格低下により、事業全体の売上高は 48 億 3 百万円となり、前年同期を 2 億 3 百万円(4.1%)下回りました。また、セグメント利益(営業利益)は総コストの削減及び生産効率の改善等を行いましたが、収益性の低下等により、前年同期より 1 億 83 百万円減少し 1 億 82 百万円となりました。

鉄構輸送機事業は、コンベア設備を主体とした搬送機器の受注が増大した結果、事業全体の売上高は 8 億 63 百万円となり、前年同期を 3 億 4 百万円(54.6%)上回りました。また、セグメント利益(営業利益)は売上高の増加とともに総コストの削減により、前年同期より 42 百万円増加し 63 百万円となりました。

施設機器事業は、飼料コンテナを主体とした畜産機器の受注が増大したものの、環境関連機材や主力製品である飼料タンクの受注が減少した結果、事業全体の売上高は 9 億 81 百万円となり、前年同期を 1 百万円(0.1%)下回りました。また、セグメント損失(営業損失)は飼料タンクの競争の激化による収益性の低下等により、前年同期 2 百万円の黒字から 27 百万円悪化し 24 百万円の赤字となりました。

運送事業は、国内貨物輸送量が低水準で推移するなか、同業者間の競争激化、荷主企業の値下げ要請及び燃料価格の高止まり等、厳しい経営環境下において、安全・安心な輸送サービスの提供と品質向上に努めるとともに、積極的な営業活動を展開した結果、事業全体の売上高は 22 億 29 百万円となり、前年同期を 14 百万円(0.6%)上回りました。また、セグメント利益(営業利益)は総コストの削減等により、前年同期より 11 百万円増加し 17 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

第 3 四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して 5 億 2 百万円(4.9%)減少し、97 億 89 百万円となりました。

資産は、仕掛品が 51 百万円増加しましたが、現金及び預金が 86 百万円、受取手形及び売掛金が 3 億 21 百万円、流動資産のその他(主に前渡金)が 98 百万円それぞれ減少しました。

負債は、短期借入金が 39 百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が 93 百万円、前受金が 1 億円、退職金の支払いにより退職給付引当金が 1 億 30 百万円、賞与の支払により賞与引当金が 63 百万円それぞれ減少した結果、負債合計は 4 億 12 百万円(6.0%)減少し、64 億 66 百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が 78 百万円、その他有価証券評価差額金が 9 百万円それぞれ減少した結果、純資産合計は 89 百万円(2.6%)減少し、33 億 22 百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向等を踏まえ、平成 24 年 5 月 10 日に公表しました業績予想を修正しております。当期の利益剰余金の配当につきましては、業績予想を踏まえ、経営体質・財務体質の強化を図る必要から、今後の事業展開に備えた資金需要等を総合的に勘案しました結果、誠に遺憾ではございますが、見送らせていただきます。

詳細につきましては、本日(2月8日)別途開示いたしました「平成 25 年 3 月期 業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第 1 四半期連結会計期間より、平成 24 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益への影響は軽微であります。

3. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	699,478	613,021
受取手形及び売掛金	3,936,029	3,614,503
製品	147,174	124,695
仕掛品	546,103	597,934
原材料及び貯蔵品	240,983	273,972
その他	189,787	90,805
貸倒引当金	△1,402	△ 1,150
流動資産合計	5,758,156	5,313,782
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	613,717	590,668
機械装置及び運搬具（純額）	292,579	308,861
土地	2,250,665	2,249,266
リース資産（純額）	172,583	140,374
建設仮勘定	8,241	7,074
その他（純額）	20,180	35,318
有形固定資産合計	3,357,967	3,331,564
無形固定資産	39,683	37,199
投資その他の資産		
投資有価証券	995,139	978,448
長期貸付金	3,000	3,000
建設協力金	31,620	27,210
その他	162,013	162,620
貸倒引当金	△55,958	△ 64,512
投資その他の資産合計	1,135,814	1,106,766
固定資産合計	4,533,465	4,475,530
資産合計	10,291,621	9,789,312

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,071,479	1,977,700
短期借入金	2,173,872	2,213,485
リース債務	42,607	43,164
未払金	153,607	152,480
未払費用	87,062	87,363
未払法人税等	38,979	14,611
未払消費税等	52,908	41,079
賞与引当金	90,715	27,148
役員賞与引当金	17,500	7,500
前受金	228,729	128,455
その他	33,667	73,305
流動負債合計	4,991,130	4,766,293
固定負債		
長期借入金	289,498	275,241
リース債務	193,723	161,279
退職給付引当金	1,227,233	1,096,626
役員退職慰労引当金	77,779	76,804
その他	99,917	90,527
固定負債合計	1,888,151	1,700,479
負債合計	6,879,281	6,466,773
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,710,000	1,710,000
資本剰余金	329,347	329,347
利益剰余金	1,090,896	1,012,203
自己株式	△80,200	△ 80,477
株主資本合計	3,050,043	2,971,073
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	123,223	114,045
繰延ヘッジ損益	1,094	-
その他の包括利益累計額合計	124,318	114,045
少数株主持分	237,977	237,420
純資産合計	3,412,339	3,322,539
負債純資産合計	10,291,621	9,789,312

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第 3 四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年12月31日)
売上高	8,762,752	8,876,982
売上原価	7,066,986	7,354,751
売上総利益	1,695,765	1,522,230
販売費及び一般管理費	1,554,547	1,561,240
営業利益又は営業損失 (△)	141,217	△39,009
営業外収益		
受取利息	1,530	870
受取配当金	18,706	15,116
助成金収入	3,696	5,054
課徴金等引当金戻入額	104,080	-
その他	63,517	22,114
営業外収益合計	191,530	43,156
営業外費用		
支払利息	24,061	20,260
出向者人件費	7,415	3,290
その他	8,824	7,756
営業外費用合計	40,301	31,308
経常利益又は経常損失 (△)	292,446	△ 27,161
特別利益		
固定資産売却益	954	2,378
投資有価証券売却益	4,463	-
特別利益合計	5,417	2,378
特別損失		
固定資産除売却損	468	3,412
投資有価証券売却損	701	-
投資有価証券評価損	3,778	11,262
ゴルフ会員権評価損	-	5,125
減損損失	1,136	1,398
災害による損失	1,616	-
特別損失合計	7,702	21,198
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	290,162	△ 45,982
法人税、住民税及び事業税	27,219	27,507
法人税等調整額	10,339	2,869
法人税等合計	37,558	30,376
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	252,603	△76,359
少数株主利益	13,577	2,333
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	239,026	△ 78,693

【四半期連結包括利益計算書】

【第 3 四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	252,603	△ 76,359
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△ 32,490	△ 9,452
繰延ヘッジ損益	-	△ 1,094
その他の包括利益合計	△ 32,490	△ 10,547
四半期包括利益	220,112	△ 86,906
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205,484	△ 88,965
少数株主に係る四半期包括利益	14,628	2,059

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。